

高齢者帯状疱疹ワクチンの接種を受ける方へ(説明書)

帯状疱疹ワクチン予防接種について、説明書をよく読み、効果や副反応、健康被害救済制度などをよく理解した上で接種をするかご判断ください。気になることや分からないことがあれば予防接種を受ける前にかかりつけ医や役場健康課に質問をしましょう。十分に納得ができない場合には、接種を見合わせましょう。

予防接種を受けることができない人

- ① 接種当日、明らかな発熱がある人
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③ 予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーショックを起こしたことがある人(他の医薬品投与でアナフィラキシーショックを起こしたことがある人は医師に必ず伝えること)
- ④ 乾燥弱毒生水痘ワクチンを使用する場合、明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する人および免疫抑制をきたす治療を受けている人
- ⑤ その他、医師が不適当な状態と判断した場合

予防接種を受けるに際し、医師によく相談が必要な人

- ① 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患 などの基礎疾患がある人
 - ② 過去にけいれん(ひきつけ)を起こしたことがある人
 - ③ 過去に免疫不全の診断を受けたことがある人および近親者に先天性免疫不全症の者がいる人
 - ④ これまでの予防接種で、接種後2日以内にアレルギー(発疹)を疑う症状がみられた人
 - ⑤ 接種しようとする予防接種の成分に対してアレルギーを起こす可能性がある人
- ※上記に該当する方だけでなく、心配な方は事前によく医師に相談してください。



予診表は医師にとって大切な情報となります。接種前に接種を受ける方が責任を持って記入しましょう。質問表は代理の方でもかまいませんが、被接種者署名は可能な限り接種を受ける本人が記載しましょう。(代理の方が記載される場合は、続柄を記載ください。)

予防接種を受けた後の一般的な注意事項

- ① 予防接種を受けた後24時間はなるべくゆっくり過ごすように心がけ、副反応(健康状態の変化)を観察しておきましょう。特に接種後30分以内は急激な健康状態の変化に注意しましょう。
- ② 予防接種当日の入浴は問題ありません。接種部位をこすらないようにしましょう。
- ③ 予防接種後は接種部位を清潔に保ちましょう。激しい運動や大量の飲酒は避けるようにしてください。
- ④ 予防接種後、接種した部分の異常反応や体調の変化がある場合には速やかに医師の診察を受けましょう。予防接種後の異常によって診察を受けた場合には、大木町役場健康課 0944-32-1280 までご連絡ください。



問い合わせ先:大木町役場 健康課 0944-32-1280